

隣保館だより

第432号

2022年 6月号

発行◎九重町隣保館

大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2

TEL: 0973-76-2468 FAX: 0973-76-2446



野矢小学校 「人権の花」運動指定書交付式

じんけん はな 人権の花

こころ なか さ はな
心の中に咲く やさしい花

こころ なか さ えがお はな
心の中に咲く 笑顔の花

じんけん たね じぶん こころ
人権の種をまこう 自分の心に

まな き
学び・気づきから

みごとな じんけん はな さ
みごとな 人権の花を咲かせよう

『野矢っ子で 未来につなごう 心の花』

野矢小学校 令和4年度「人権の花」運動 指定書交付式

「人権の花」運動とは法務局、県からの委託を受けて九重町が3年に1度実施するものです。1年間、たくさんの花を種や苗から育てることをとおして、子どもたちがお互いに協力し合うこと、相手の立場を考慮すること、感謝することなどを体験し、人権に対する意識を高めることにつながってもらうという取り組みです。5月19日に行われた指定書交付式で野矢小学校が指定を受けました。

今年は「野矢っ子で 未来につなごう 心の花」をスローガンに、野矢小学校の児童27名と先生方、九重町の人権擁護委員の皆さんが一丸となって花を育てます。水やりや草むしりなど日々のお世話をとおして、子どもたちに仲間を思いやる心を育んでもらいたいと願っています。また、咲いた花は病院や公民館などの施設にプランターで届けて、地域の方にも見ていただく予定です。人権の花のプランターを見かけたときは、笑顔で花の手入れをしている子どもたちの姿を想像してみてくださいね。



■■■■■■ 男女共同参画週間をご存知ですか ■■■■■■

6月23日から29日は「男女共同参画週間」です。

これは、2000年（平成12年）12月に、国の男女共同参画推進本部で決定されたもので、1999年に制定された「男女共同参画社会基本法」の目的や理念に対する国民の理解を深めるために、基本法が公布・施行された6月23日から1週間を「男女共同参画週間」とすることとなりました。

毎年、内閣府がこの週間に合わせてキャッチフレーズの募集を行っており、今年のキャッチフレーズは、「「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ」に決定されました。

「女だから」「男だから」といった性別による無意識の思い込みから「自分らしさ」の選択肢が狭められてしまうことがあります。誰もが性別に左右されることなく、「自分らしさ」が尊重され、自身の可能性の広がりを感じられる社会を創っていくことが、「あなたらしい」を築ける、「あたらしい」社会への実現につながります。

皆さんも、この機会に、男女共同参画について考えてみませんか。



『本人通知制度』に登録しましょう

住民票等の写しや戸籍謄本などを本人の代理人や第三者に交付した場合に、事前に登録したご本人にその事実を通知する制度です。自らの個人情報を守ることはもとより、住民票等不正に入手し悪用する事件を防ぎ、不正利用の防止・抑制にもつながります。

★東飯田地区人権・部落差別解消啓発推進協議会総会が開催されました

5月11日（水）に東飯田ふれあい交流センターにおいて定期総会が開催されました。

今年度の活動について、『人権問題・部落差別問題の正しい理解に向けて、効果的な啓発運動を推進する』ことを基本目標とし、具体目標として「人権問題・部落差別問題の解決に向けて、啓発運動の推進者となる人材を地域の中に育成するとともに、推進委員が自ら学習を深め、住民との対話によって啓発活動を積極的に推進できる体制づくりに努める」と設定しました。それに沿った事業・活動を実施することが提案され、承認されました。昨年度に引き続き、高倉新一郎会長のもと、各種活動を実施していきます。



★野上地区人権・部落差別解消啓発推進協議会の事業報告と事業計画が決定されました

野上地区人権・部落差別解消啓発推進協議会では、新型コロナウイルスの感染症の影響により、集合形式の総会の開催を見送り、役員会での議決事項をもって、事業報告と事業計画を行いました。

今年度の活動として「人権・部落差別問題について深く理解し啓発活動の推進に自ら学習を深めて地域の啓発活動を推進する」ことを目標とし、『各種学習会・研修会への積極的参加』『人権意識高揚の取組』等々を計画しています。昨年度に引き続き鶴原時美会長のもと、各種活動を実施していきます。

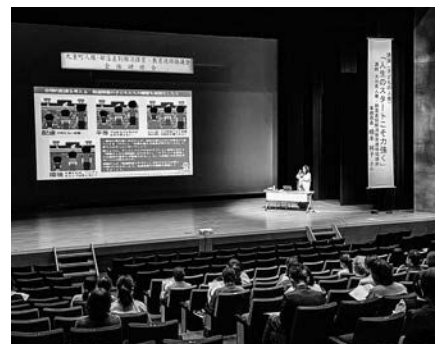
第1回隣保館人権学習会を開催しました

5月18日（水）九重町隣保館において、「性的少数者をめぐる人権」をテーマに学習会を行いました。今回は、大分県人権問題研修講師の匹田久美子さんをお迎えし、「それぞれの性で自分らしく生きるために」と題して講演していただきました。講師自身の経験や仲間から学んだことなどを交えてお話しされ、「多様性を認め合えるマイノリティー（少数派）が暮らしやすい社会は、マジョリティー（多数派）にとっても暮らしやすい社会である。」「いろんな違いがあって当たり前」ということが自然なかたちで受け止められるあたたかい学習会でした。



九重町人権・部落差別解消保育・教育連絡会 全体研修会

5月31日、九重町人権・部落差別解消保育・教育連絡協議会全体研修会が九重文化センターで行われました。この連絡協議会の目的は、乳幼児期から一人ひとりの成長や地域の実情に応じ、一貫した人権教育・啓発を実施することにあります。今回の研修会では、講師に大分県人権・部落差別解消保育連絡協議会事務局長の橋本純子さんを迎え、「人生のスタートこそ力強く」～一人ひとりの熱と光で～という演題でお話していただきました。講演では、就学前教育における自己肯定感・仲間意識の醸成の重要性について、ご自身の体験や活動を交えつつ、人権の視点からお話していただきました。その中で語られた「比較は最大の暴力である」という点は、誰もがやっと思いながらもがちに過ちであり、会場の多くの人が共感をもって受け止めていたようでした。



お 知 ら せ

第46回人権を考える講演の夕べを開催します。

- 日 時 2022年7月27日(水) 午後7時～
 ■場 所 九重文化センター ホール
 ■内 容 講演テーマ「部落差別について」(演題 未定)
 ■講 師 安永 勝利氏(部落解放同盟飯塚市協議会書記長)



子どもふれ愛ひろば(おでかけ)

隣保館がお出かけし、子どもふれ愛ひろばを開催します。

- 日 時 2022年7月22日(金) 10時～ このえ子育て交流センター
 2022年7月29日(金) 10時～ 野矢坂上地区放課後児童クラブ
 人権DVDや歌、紙芝居などを通して人権の大切さを伝える機会とします。



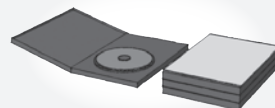
～DVDのご紹介～

九重町隣保館では人権啓発DVD、図書の貸し出しをしています！

いわれなき誹謗中傷との闘い

スマイリーキクチと考えるインターネットにおける人権(上映時間20分)

根拠のない誹謗中傷により、20年以上にもわたって大きな被害を受け、現在に至るまで誹謗中傷を受け続けながらも、誹謗中傷と闘い、乗り越えている経験をお持ちのスマイリーキクチさんが出演し、ネットの誹謗中傷の現実と対策、人権的な課題について実例をもとに考えるものです。



人権学習会のお手伝いをします！

企業や団体、地域やグループでの集まりなどで人権学習会をする際に九重町隣保館がお手伝いします。ご希望の際は九重町隣保館(電話：0973-76-2468)までご相談ください。

◇これからの行事◇

【月・木は人権相談日】

月 日	行 事 名
6月23日(木)	ハッスルシルバース(たけのこ会)
6月28日(火)	歌声サロン



月 日	行 事 名
7月 1日(金)	生け花教室
7月 4日(月)	編み物教室
7月 5日(火)	パワーアップ教室
7月 7日(木)	ハッスルシルバース(つばき会)
7月14日(木)	飯田ふれあいサロン
7月18日(月)	編み物教室
7月21日(木)	ハッスルシルバース(コスモス会)